



学校だより



宮城教育大学附属特別支援学校

令和5年12月22日(金) No. 11

教育目標

- 1 児童生徒一人一人の発達に応じた適切な教育を行い、心身の調和的な発達を図ります。
- 2 社会の一員として、心豊かでたくましく生きる力を身に付けた子供の育成を目指します。

TEL 022-214-3353

FAX 022-214-3362

E-mail : tokushi@tokushi.miyakyo-u.ac.jp URL : https:// tokushi.miyakyo-u.ac.jp



FUTOKU の種が地域や社会で咲き誇るように



本校では、学校経営基本方針の重点努力目標の一つとして、「地域や社会とつながる開かれた学校づくり」を掲げています。コロナ感染症が第5類になった今年度、学生や地域の方によるボランティア活動や、大学サークルの支援を受けながらの教育活動を活発に行うことができました。今後も、学生や地域の方と関わったり、自分たちが受けている支援について知り感謝したりする機会を設けることで、児童生徒が地域や社会とつながり、一人一人の「FUTOKU の種」が将来地域や社会で花開くことをこれからも目指していきたいと思ひます。



見て、聴いて、触って、音を楽しむ

11月27日(月)、豊かな情操を養ったり鑑賞したりする態度を育てることをねらいとして、宮教大吹奏楽部に協力してもらい、「第55回音楽鑑賞会」を行いました。昨年は感染症により中止となったため、2年振りの開催となりました。ふだんよく聴く音楽とはまた



違った吹奏楽の音色、実際に楽器に触れて感じる重さや質感、手拍子を促したりメインパートで立って演奏したりする学生の姿、等、児童生徒は見て、聴いて、触って、体中で音を楽しみました。



ボランティアさんに感謝する会

感謝の気持ちをありがたい言葉で伝えよう



12月15日(金)、お世話になった人にお礼の気持ちを伝え、多くの人に支えられて学校生活を送っていることを知ることをねらいとし、「ボランティアさんに感謝する会」を行いました。今年度は学生ボランティアの受け入れを再開し、45人の学生がふだんの学習活動、運動会や学校公開の行事活動を支援してくれました。また、昨年に続き、学校敷地内の環境整備を行ってくださる早坂さん、行事写真を撮影してくださる三野宮さんにもご尽力いただきました。当日は、2名の学生ボランティアに、思い出や大学で学んでいることをインタビューしたり感謝の言葉を述べたり、中学部、高等部の作業製品を贈ったりしました。PTAからも記念品が贈られました。



インタビューと記念品贈呈



おしらせ

楽しく、元気に、安全に！



明日から冬季休業が始まります。感染症予防等の健康管理や交通安全の他、冬の事故や火の始末等の安全管理に十分ご配慮いただき、楽しい冬休みをお過ごしください。1月9日(火)、児童生徒の皆さんと元気に会えることを楽しみにしております。

冬季休業中の連絡については、次のとおりをお願いします。

【平日8:20~17:05まで】214-3353 [管理棟1階職員室]
 (12月28日は9:00~16:00まで)



「よりよい学校づくりのためのアンケート」へのご協力、ありがとうございました。集計結果、及び要望や課題につきましては、まとめたものを2月にご報告申し上げます。



(文責 菅原 しのぶ)